

記入例

阪南大学 令和8(2026)年度 総合型選抜入試【経営学部 受験者資料】 学習・調査記録

※本資料は、試験日当日に原本とコピーの2部または原本のコピーを2部持参し、面接担当者に直接提出してください。出願後の継続した学習も記録してください。

※記入欄が足りない場合は、用紙をコピーして利用するか、本用紙QRコードから入試サイトへアクセスし、各自印刷（片面・白黒）してご利用ください。

受験番号：1TA0999A 氏名：阪南 太郎

1枚目/全 1枚

種類①「活動」：オープンキャンパスなどのイベント参加

種類②「資料作成」：学修計画書、プレゼンテーション資料、レポート課題の作成など

種類③「文献調査」：大学ホームページ、大学パンフレット、新聞記事、書籍等での調査

学習・調査記録の
用紙ダウンロードはコチラ▶



日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
経営学部の6つの分野の特徴などを知るために阪南大学で開催されたオープンキャンパスに参加した。 そこで会った〇〇先生から〇〇について話を聞いた。その中でも、特に〇〇に興味を持ったので家に帰ったらインターネットで詳しく調べてみる。（112文字） ※文字数を記載する必要はありません。	

日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
学修計画書を完成させるために、これまでに集めた〇〇や△△に関する情報を整理して〇〇字程度の下書きを作成した。 これを〇〇先生に見てもらったところ、~~~~~といったアドバイスを頂いたので、これを基に学修計画書を〇〇（日付）までに完成させる。（121文字） ※文字数を記載する必要はありません。	

日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
自宅でネットを使って〇〇について調べてみたところ、〇〇（人名）が書いた〇〇（記事や書籍名など）に興味を持った。 今後も引き続き〇〇や△△について調べて、学修計画書などの資料作成に活用できる情報を探す。（99文字） ※文字数を記載する必要はありません。	

日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
記入例を参考に「なぜ」「どこ」「なに」を「どうしたのか」、その結果、「どうなったのか」がわかるように具体的かつ簡潔に100-200文字程度で記述してください。	

日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
記入例を参考に「なぜ」「どこ」「なに」を「どうしたのか」、その結果、「どうなったのか」がわかるように具体的かつ簡潔に100-200文字程度で記述してください。	

日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
記入例を参考に「なぜ」「どこ」「なに」を「どうしたのか」、その結果、「どうなったのか」がわかるように具体的かつ簡潔に100-200文字程度で記述してください。	

日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
記入例を参考に「なぜ」「どこ」「なに」を「どうしたのか」、その結果、「どうなったのか」がわかるように具体的かつ簡潔に100-200文字程度で記述してください。	

日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
記入例を参考に「なぜ」「どこ」「なに」を「どうしたのか」、その結果、「どうなったのか」がわかるように具体的かつ簡潔に100-200文字程度で記述してください。	

日付：	種類：①活動・②資料作成・③文献調査（該当する種類に○を付けてください。）
記入例を参考に「なぜ」「どこ」「なに」を「どうしたのか」、その結果、「どうなったのか」がわかるように具体的かつ簡潔に100-200文字程度で記述してください。	